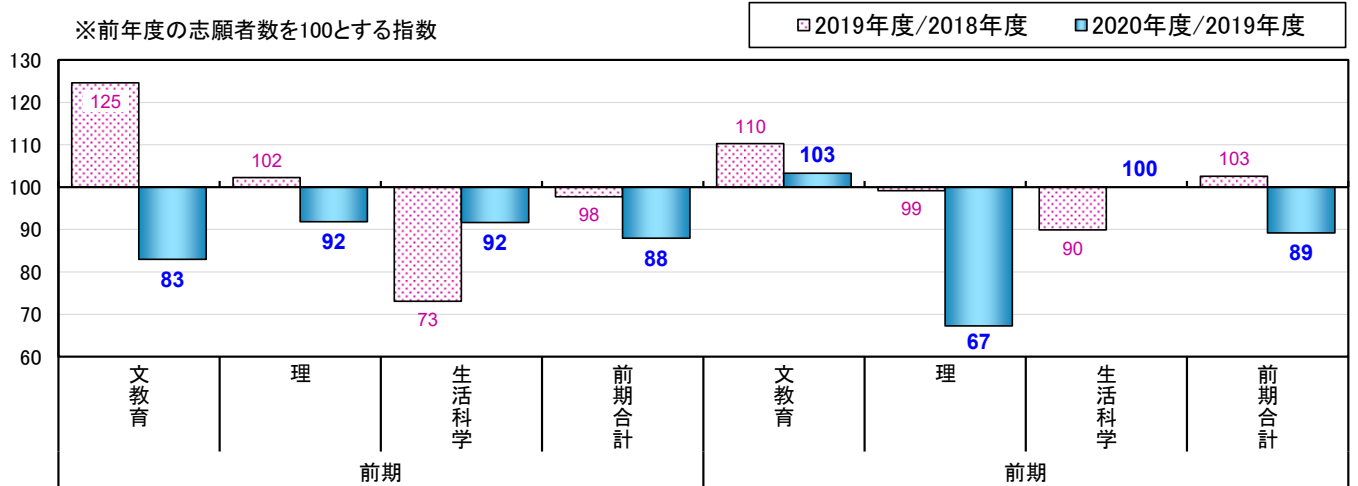


2020 年度入試状況分析【国公立大】

お茶の水女子大：前期は全学部減少、後期は理のみ減少

前期：-129人 後期：-68人



COMMENT ※ () 内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、前期は129人(88)の減少で、2年連続減少。学部別では、3学部全てが減少で、文教育(83)は大幅減少。後期は68人(89)の減少で、2年ぶりに減少。学部別では、理(67)のみの減少だが、大幅減少。

＜前期日程＞

- 文教育(83)は、前年度大幅増加の反動で大幅減少。2015年度以降、前年度の反動による増減が継続。学科・専修プログラム別では、(芸術・表現行動/舞踊教育)(100)は志願者数が前年度と同数だったが、他はいずれも減少。特に、(人文科学)(61)、(人間社会科学)(80)、(芸術・表現行動/音楽表現)(80)は大幅減少。
- 理(92)は、減少で2年ぶりに減少。学科別では、(物理)(156)、(数学)(119)が大幅増加、一方で、(化学)(59)、(生物)(69)、情報科学(85)は大幅減少と対照的な志願状況。
- 生活科学(92)は、前年度の大幅減少に続いて減少。学科別では、(心理)(110)のみ増加、他の3学科はいずれも減少だが、(人間・環境科学)(60)の大幅減少が目立った。

＜後期日程＞

- 文教育(103)は、やや増加だが2年連続増加。学科・専修プログラム別では、(芸術・表現行動/音楽表現)(67)が大幅減少。一方で、(人文科学)(107)、(人間社会科学)(103)はいずれもやや増加。
- 理(67)は、大幅減少で前年度の微減に続いて2年連続減少。学科別では、5学科全てが大幅減少で、特に(生物)(48)、(化学)(50)はほぼ半減。
- 生活科学(100)は、2年連続減少の反動はなく、志願者数は前年度と同数。学科別では、(食物栄養)(123)が大幅増加、(人間・環境科学)(73)が大幅減少と募集を行う2学科で対照的な志願状況。